

### 3・3 アジア船主フォーラム (ASF)

#### 3・3・1 ASF 総会

第 23 回 ASF 総会は、当協会の主催により、平成 26(2014)年 5 月 19 日から 21 日にかけて滋賀県・大津で開催された。当協会から朝倉会長をはじめ工藤・武藤・小林・鈴木各副会長(役職は当時)他が出席する等(【資料 3-3-1-1】)、アジア 8 地域、13 船協(日本、韓国、中国、台湾、香港、ASEAN(ブルネイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム)、豪州、インド)から約 200 名の代表が参加した。

ASF は、1992 年に第 1 回総会(当協会主催)を開催して以来、メンバー国/地域の船主協会が北から南の順で毎年議長を回り持ちしながら総会を開催しており、毎年の年次総会のために 5 つの常任委員会(船員、 SHIPPING・エコノミクス・レビュー、船舶保険・法務、航行安全・環境、シブプリサイクル)がそれぞれ中間会合を開催している。5 つの常任委員会の構成および各委員会への当協会代表(平成 26(2014)年 9 月 24 日時点)は【資料 3-3-1-1】のとおりである。

第 23 回 ASF 総会では、はじめに各常任委員会の個別会合が開催され、主要議題について意見交換を行い、その後の全体会合では各委員会の委員長から 1 年間の主な活動について報告された。国際海運団体(ボルチック国際海運協議会(BIMCO)、ICS、国際独立タンカー船主協会(INTERTANKO)、国際乾貨物船主協会(INTERCARGO))や造船・船級団体等も出席したフォーラムでは、海賊、環境、スエズ・パナマ運河通航料、シブプリサイクルといった課題について活発な意見交換が行われた。

総会終了後には、バラスト水管理条約に関連する IMO 型式承認および性能基準の見直しの支持、船舶の避難場所、海賊問題の早期解決要請やスエズ・パナマ両運河で繰り返される通航料引上げに対する懸念を盛り込んだプレスリリース(【資料 3-3-1-2】参照)が取り纏められた。

次回第 24 回総会は、平成 27(2015)年 5 月に韓国船主協会の主催により、韓国・済州島で開催される予定である。

#### 3・3・2 各委員会における検討状況

##### (1) SERC (SHIPPING・エコノミクス・レビュー委員会) 中間会合

SHIPPING・エコノミクス・レビュー委員会(Shipping Economics Review Committee: SERC /事務局:当協会)は、平成 27(2015)年 3 月 11 日にマレーシア・クアラルンプールで第 27 回中間会合を開催し、ASF メンバー船協から 6 カ国/地域の代表 23 名が出席した。

同会合では、工藤委員長(当協会副会長/当時)が議長を務め、アセアン地域の経済概況、太平洋およびアジア域内コンテナ航路の状況、ドライバルク/タンカーの市況動向のほか、独占禁止法適用除外問題、パナマ運河通航料問題について、率直かつ活発な意見交換を行った後、了解事項を採択した(了解事項および出席者はそれぞれ別添資料(【資料 3-3-2-1】【資料 3-3-2-2】)を参照)。

##### (2) SC(船員委員会) 中間会合

船員委員会 (Seafarers Committee: SC) は平成 26(2014)年 10 月 21 日に中国・南通で第 20 回中間会合を開催した。同会合では、中国、台湾、香港、日本、韓国、アセアンの各船協が出席し、Fu Xiangyang(中国船協)委員長の下、海賊問題、ILO 海上労働条約や改正 STCW 条約に係る各国の取り組み状況等について意見交換が行われた。

#### (3) SILC(船舶保険・法務委員会)中間会合

船舶保険・法務委員会 (Ship Insurance and Liability Committee: SILC) は平成 27(2015)年 3 月 3 日に香港で第 20 回中間会合を開催し、中国、台湾、香港、日本、韓国、アセアンの各船協が出席した。同会合では、Robert Ho(香港船協)委員長の下、本船緊急時の避難港、移民／避難民問題、貨物の液状化問題などに関して意見交換が行われた。

#### (4) SNEC(航行安全・環境委員会)中間会合

航行安全・環境委員会 (Safe Navigation and Environment Committee: SNEC) は中間会合を以下のとおり開催し、Patrick Phoon(シンガポール船協)委員長の下、ソマリア沖・アデン湾やギニア湾等諸海域の海賊問題、温室効果ガス削減問題、バラスト水管理条約など海上安全・環境保護に関連する諸課題について意見交換を行った。

第 27 回中間会合:平成 26(2014)年 9 月 19 日 於 シンガポール  
(中国、台湾、日本、韓国、アセアンの各船協が出席)

第 28 回中間会合:平成 27(2015)年 3 月 23 日 於 シンガポール  
(中国、香港、日本、韓国、アセアンの各船協が出席)

#### (5) SRC(シップリサイクリング委員会)中間会合

シップリサイクリング委員会 (Ship Recycling Committee: SRC) の第 18 回中間会合が平成 27(2015)年 3 月 23 日にシンガポールで開催され、中国、台湾、香港、日本、韓国、アセアンの船協が出席した。同会合では、Frank Lu(台湾船協)委員長の下、インドの解撤協会 (SRIA) を招聘して意見交換したほか、環境適合型ヤードや香港条約の必要性等について意見交換を行った。

### 3.3.3 ASF 会長会議

ASF 加盟船協会長で構成される「ASF 会長会議」は、平成 26(2014)年 5 月 19 日に滋賀県・大津で ASF 総会に併せ第 15 回会合を、同年 10 月 27 日に韓国・ソウルで第 16 回会合を、また、平成 27(2015)年 2 月 6 日に韓国・ソウルで臨時会合をそれぞれ開催した。

いずれの会長会議も、ASF の組織、会費や予算案等、ASF の運営に関わる問題や、ASF の活動活性化に向けた方策について議論された他、各常任委員会の活動について意見交換された。